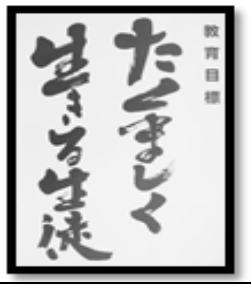
新潟市立 東新潟中学校「学校だより」

東光

令和６年
３月 15 日発行

第　７　号
（担当　森）



令和５年度を振り返って

「感じた力の東新」

教頭　坂　哲也

これから直ぐの未来で、様々な分野でAIが用いられ、５Ｇが主流となり、大量の情報が瞬時に交換できる社会となります。どこにいようとも、自分が必要とする人とつながることができ、必要な情報を共有しながら生活したり、仕事をしたりすることができるようになります。その時によりよく生きていくために求められる力とはどんな力でしょうか？　私は、自分のよさを分かりながら主体となって活躍できる能力、世界中の誰とでも積極的に関われるコミュニケーション能力は不可欠だと考えています。そういった力の土台を義務教育中に身に付けることが大切です。

東新潟中学校は「力の東新」というスクールポリシーが伝統としてあります。「力の東新」の力とは共感する力、実践する力のことだと教わりました。私は、日々の授業の中で、仲間の話を真剣に聴き、協同しながら課題解決を図ろうとするみなさんを見てきました。東風祭、東華祭では、仲間とともにお互いを尊重しながら、自分の役割をたくましく実践するみなさんを見てきました。生徒会活動では、力キャンペーンで生徒が主体となって東新をよくしようと真剣に活動するみなさんを見てきました。その姿は、まさに「力の東新」を体現した姿であり、主体性をもって仲間とかかわった経験は、これからの時代に必要な力になっていくと私は確信しています。これからも、未来をたくましく生きる力を自ら主体的に活動に参加し、東新潟中学校で身に付けていきましょう。

第３回学校運営協議会

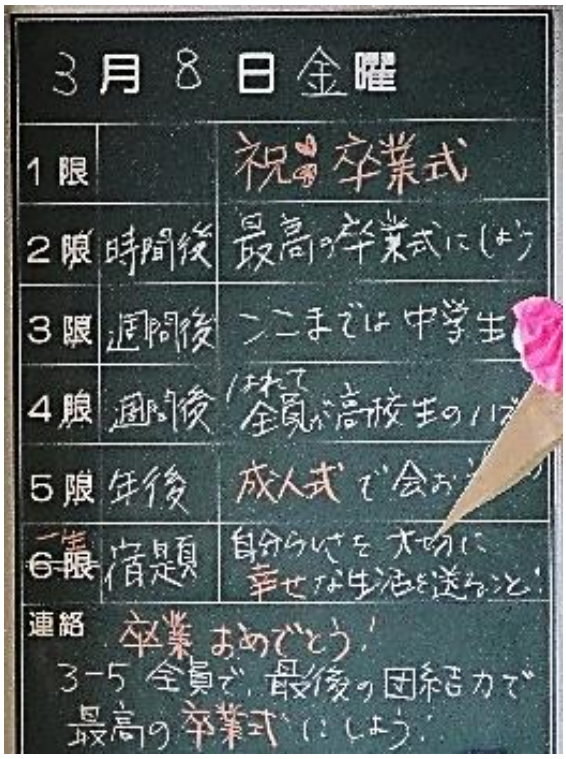
２月 19 日（月）に学校運営協議会を開催し、今年度の取組の報告と来年度の学校運営の方針について承認いただきました。

授業を参観した皆様から「中学校での生徒の成長を実感しました。」との感想をいただきました。地域の方が学校内外で生徒を温かく見守ってくださっていることに感謝申し上げます。

第 74 回卒業証書授与式

３月８日（金）に第 74 回卒業証書授与式が挙行しました。在校生、保護者、地域の皆様、教職員に見守られ、厳かさの中にも温かさのある雰囲気の中、164 名の生徒がそれぞれの道へと向かい、東新潟中学校を巣立ちました。

校長式辞では、「近代細菌学の開祖」ルイ・パスツールの「幸運は準備された心にのみ宿る」という言葉を引用し、「先が見通せない時代だからこそ、興味・関心を抱いたことに勇気をもって取り組んでほしい」とはなむけの言葉が贈られました。PTA 会長からは「人生は選択の連続だが、その選択に誇りと信念をもってほしい。人生に失敗はない」「大切な家族に心からの感謝を伝えてほしい」という言葉が贈られました。



最後に卒業生の思いが込められた卒業合唱「あなたへ―旅立ちに寄せるメッセージ―」が体育館に響き渡りました。

卒業生の皆さんの未来に幸多きことを心からお祈りいたします。